

3類型	観光資源	通巻番号	4-21-038
地域資源名	定置網漁	認定日	平成22年2月16日
地域	石川県七尾市	所管省庁	農林水産省、経済産業省、国土交通省

**事業名: 定置網漁見学を中心とした魚や海の生態系と  
地域文化の理解を深める体験型旅行プランの展開**

会社名: 有限会社トラベルセンター能登      所在地: 石川県七尾市矢田町ヤ部64番地  
 連絡先: TEL : 0767-54-0881      H P : <http://www.travel-noto.com/>  
 FAX: 0767-54-0882

**事業概要(新たな活用の視点)**

・定置網漁観光は近年各地で行われているが、観光客を沖合いまで船で運び、単に網起こしを見学するだけにとどまる場合が多い。本事業で実施するプランは、定置網漁の見学に加え、季節に応じた定置網漁法や魚の生態情報等を地元の漁師から「聞ける・学べる」(アハ体験)という大きな特色を有しており、また、魚の料理法を地元住民から教わり観光客自らが体験するという食を通じて能登の人々と触れ合う体験もあり、能登の文化や風習・習慣も体験・学習できる新しいタイプの旅行企画である。  
 ・観光資源である定置網漁の見学を中心とし、体験と学習を組合せ、旅の記憶に深く残る感動体験が創出される当旅行プランの展開は、当該地域内では初めてである。

**売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)**

◆競争力

・体験と共に、「学び・知る」という旅行者の好奇心と学習ニーズを満たすことで、旅の感動をさらに高めることができる。  
 ・能登の自然や地域文化を総合的に見学・体験・学習できるプランとなっており、学校等の学習ニーズにも対応している。

◆市場性

・観光は「観る」から、①体験できる、②楽しめる、③味わえる、④学べるという要素が重要になっており、近年、グリーンツーリズム等の新しい旅行プランの需要が高まっている。

◆販路

・石川県、富山県をはじめ内陸の近隣県(岐阜県や長野県)においては、小中学校修学旅行、課外体験授業をターゲットとし、教育機関等への営業を行う。中京圏をはじめ首都圏、関西圏へは家族旅行客等をターゲットとし、旅行代理店へ情報発信して需要開拓を図る。

**地域における関係事業者等との連携**

・七尾市ツーリズム交流プロジェクト協議会及び能登半島観光圏整備推進協議会と連携して事業を実施し、能登地域のPR・誘客に努める。

・地元の関係事業者(旅館・民宿、商店街、観光船会社、農家、漁師、農協、漁協等)と連携し観光客の多様なニーズに応える。



【定置網漁の網起こしの様子】



【漁港の直販・浜売りの様子】